

## 経営比較分析表（平成28年度決算）

山梨県北杜市 塩川病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	14	-	ド透訓	救へ輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
47,780	12,228	第2種該当	10:1	

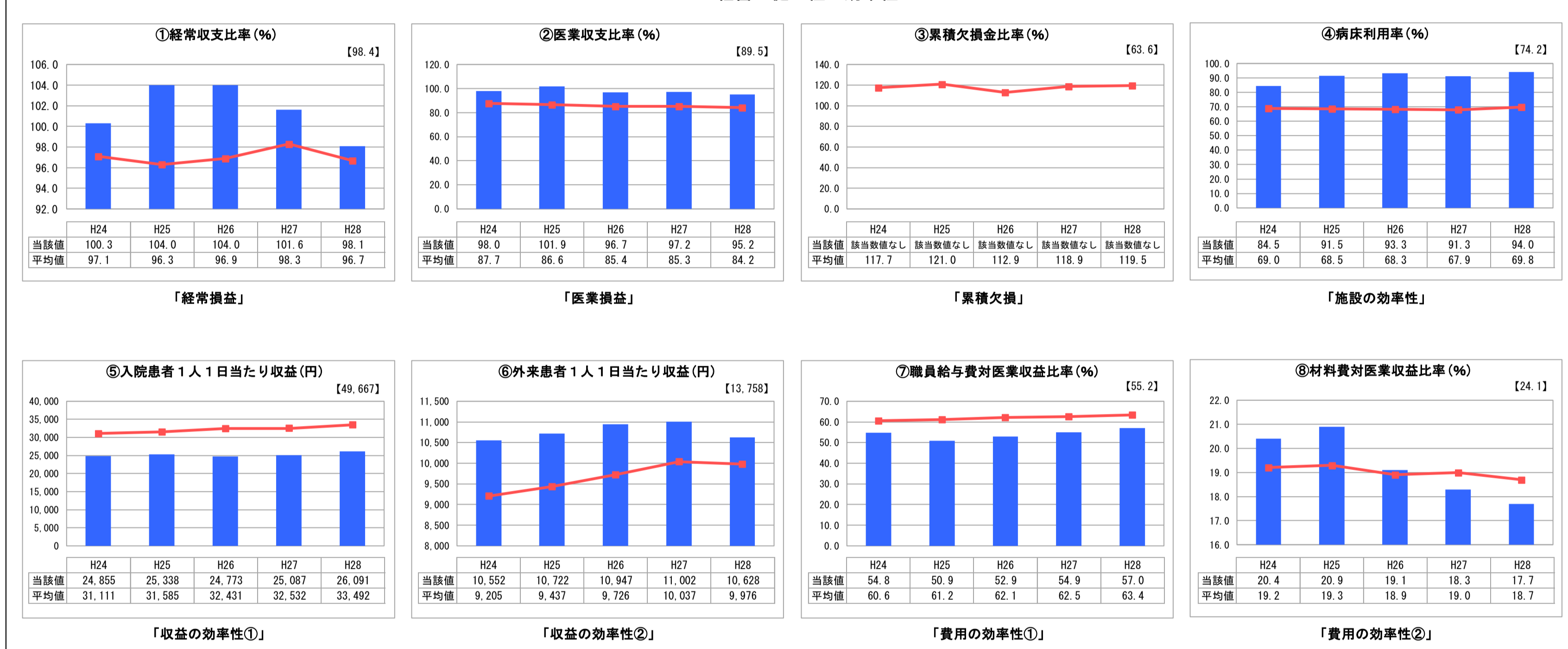
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
54	54	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	108
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
54	54	108

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 平成28年度全国平均

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

### 1. 経営の健全性・効率性



### I 地域において担っている役割

当院は、救急告示病院として、地域の急性期医療の一端を担い、また、療養病床を有し、併設老健・訪問看護ステーションと協働し、慢性期医療及び在宅復帰支援を行っている。へき地拠点病院の指定も受けており、急性期から慢性期、在宅復帰支援、へき地への医療提供と、ケアミックスの病院として、幅広い役割を地域において担っている。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

当院の病床稼働率は90%を超え、経常収支比率も継続して100%を超えている。平成28年度においては特別損失を計上したこと、併設老健の感染症対策による利用制限により、100%を下回ったが、キャッシュフローも良好で健全な経営を続けている。

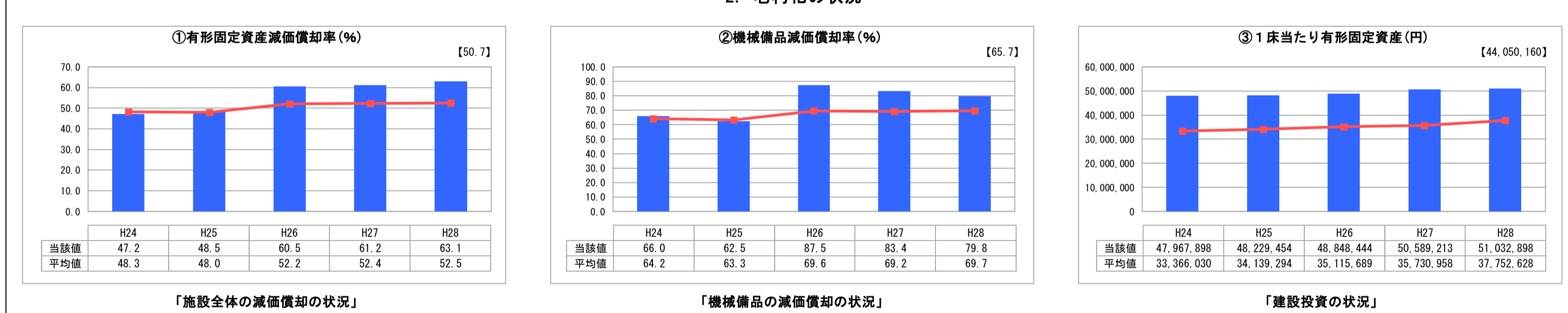
職員給与費・材料費の対医業収益比率は、医業収益の堅調さが反映され、平均値を下回っていると分析する。一般病棟と療養病棟を同病床数設置しているため、入院単価は平均を下回っているが、一般病棟単独で比較すると同等の単価となっており、また、外来単価も平均を上回っていることから、効率的な運営を行っていると思われる。

#### 2. 老朽化の状況について

当院は、平成16年度に新館建設・本館改修事業を行っており、構築物については、当面の間、建設及び改修の予定はない。

設備・医療機器等については、新館建設時に設置・購入したものが多く、10数年を経過し、初回又は2回目の更新の時期を重複して向かっている。現在、経営状況が堅調なことから、減価償却費及び資産減耗費が経常収支比率に及ぼす影響と、キャッシュフローの状況を総合的に判断し、健全な経営が維持できるよう、計画的に更新を行っている。

### 2. 老朽化の状況



#### 全体総括

当院は、各種指標が類似病院と比較しても良好であり、キャッシュフローも堅調に推移しており、現状では健全な経営を行っていると思われる。今後、設備及び医療機器の更新を迎えるあたり経費が増大し、経常収支比率が一時的に悪化する事はやむをえない状況であるが、設備投資について総合的に判断し、健全な経営を維持していく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。